

アンケート調査結果【全体集計】

1：お子さんの通学する小学校区（通学予定を含む）はどこですか？

【小学校児童】

小学校区	対象児童数	回答児童数	回答率	回答分布
大口地区	741	401	54.1%	73.8%
菱刈地区	267	142	53.2%	26.2%
計	1,008	543	53.9%	100%

【就学前児童】

小学校区	回答児童数	回答分布
大口地区	241	73.5%
菱刈地区	87	26.5%
計	328	100%

【合計】

対象児童数	回答児童数	回答率
1,633	871	53.34%

2：学校の在り方について検討が必要だと思いますか？

*各世帯1回答としていることから回答児童数と回答数は一致しない

全体	回答数	割合	回答率 1位 →①
すぐに必要	92	18.1%	②
将来的には必要	310	60.9%	①
必要はない	53	10.4%	③
分からない	54	10.6%	
計	509	100%	

回答率 2位 →②
回答率 3位 →③

3：前問の回答理由を下の表の中から、近いと思われるものを選んでください。（複数回答可）

		すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	割合
① 多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨する機会が多い。	児童数が多いことに肯定的な意見	38	111	24	19	192	8.4% ③
② 切磋琢磨することを通じて、社会性や協調性等を育みやすい。		35	100	22	13	170	7.4%
③ 集団教育活動（運動会、発表会等）に活気が生まれやすい。		41	115	23	19	198	8.6% ②
④ グループや習熟度別学習、専科授業など多様な形態を取りやすい。		34	65	15	10	124	5.4%
⑤ 児童が多いことで、子ども一人一人の把握が難しくなりやすい。	児童数が多いことに否定的な意見	18	96	12	25	151	6.6%
⑥ 学校行事等において、一人一人に個別の活動機会を設定しにくい。		10	46	6	9	71	3.1%
⑦ 学習などで一人一人にきめ細かな指導が難しくなりやすい。		16	92	12	22	142	6.2%
⑧ 保護者や地域社会との連携が難しくなりやすい。		7	31	6	6	50	2.2%
⑨ 子ども一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。	児童数が少ないことに肯定的な意見	27	110	18	16	171	7.4%
⑩ 学校行事等において、一人一人に個別の活動機会を設定しやすい。		13	57	13	11	94	4.1%
⑪ 児童相互の人間関係が深まりやすい。		18	71	15	9	113	4.9%
⑫ 異学年間の縦の交流が生まれやすい。		19	94	19	16	148	6.4%
⑬ 多様な考えに触れる機会や切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。	児童数が少ないことに否定的な意見	35	65	4	3	107	4.7%
⑭ クラス替えがなく、人間関係や相互の評価等が固定化しやすい。		46	114	10	12	182	7.9%
⑮ 集団教育活動（運動会、発表会等）に制約が生じやすい。		36	59	4	6	105	4.6%
⑯ P T A活動等において、保護者の負担が大きくなりやすい。		58	160	15	25	258	11.2% ①
⑰ その他		11	4	1	5	21	0.9%
計		462	1390	219	226	2297	100%

【系統別集計】

理由	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	割合
児童数が多いことに肯定的な意見 ①～④	148	391	84	61	684	29.8% ①
児童数が多いことに否定的な意見 ⑤～⑧	51	265	36	62	414	18.0%
児童数が少ないと肯定的な意見 ⑨～⑫	77	332	65	52	526	22.9% ③
児童数が少ないと否定的な意見 ⑬～⑯	175	398	33	46	652	28.4% ②
その他	11	4	1	5	21	0.9%
計	462	1390	219	226	2297	100%

4：1クラスあたりの児童数は何人ぐらいが良いと思いますか。近いと思われるものを1つ選んでください。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	割合
10人未満	3	20	5	2	30	5.9% ③
10人以上20人未満	41	151	23	24	239	47.0% ①
20人以上30人未満	46	131	23	28	228	44.8% ②
30人以上	2	8	2	0	12	2.4%
計	92	310	53	54	509	100%